

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ  
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

ICU入室高齢患者における睡眠へのリラクゼーションケアの効果、その影響要因の検討

1. 対象となる患者さん

2023年6月26日～2024年1月31日の間に当院集中治療室にて治療を受けられた65歳以上の患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 集中治療部 看護師 南田 裕加

3. 研究の目的と意義

入院患者の高齢化に伴い、ICUにおいても高齢者看護が求められています。高齢者の少なくとも3分の1はなんらかの睡眠障害を有しているといわれているのに加えて、重症患者においても睡眠不足は一般的な訴えであるといわれています。そして、睡眠障害がもたらす影響のひとつにせん妄が挙げられます。せん妄発症は長期予後などにも影響するものであると考えられています。そのため当院ICUではリラクゼーション効果をもたらすとされる足浴やストレッチ、ハンドマッサージ、背部のマッサージを行うことで睡眠の質向上に向けた取り組みを行ってきました。

この研究では、カルテ情報を解析し、睡眠に対するリラクゼーションケアの効果・影響要因に、副次的にせん妄発症との関連について明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、ICUにおける看護の発展に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、リラクゼーションケアの実施による睡眠への効果や、それらへの影響要因を検討します。

## 5. 使用する情報

診療情報：性別・年齢・手術歴・既往歴・現病歴・ICU入室期間・投与薬剤・自覚症状（疼痛・嘔気嘔吐）の有無・重症度スコア・酸素投与状況・入院前の睡眠情報・アルコール摂取歴・リラクゼーションケア実施状況・せん妄評価スケール・睡眠評価スケール

## 6. 情報の管理責任者

研究責任者 奈良県立医科大学附属病院 集中治療部 看護師 南田 裕加

## 7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2025年3月31日

## 8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

## 9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 集中治療部 看護師 南田 裕加

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：yuukam610@naramed-u.ac.jp